(その1)

			履	歴	書			(A	和7年	П	
フリカ゛ナ								(Ţ	和7年	月	日作成)
氏 名 現	₹ ()	(年 歳) ※ 性別(月 令和 7	日生 7年4月1日到)	見在	で最	近3月以内	び正面に撮影	向きのもの
住											
所											
							電話	市外	局番(_)
E-mail					_		携			_	
							帯				
連	(現住所以外に連絡を	希望する場合に記	入すること	と。)							
絡	〒 (電	市外	局番()		
先							話				
	学校·学部科名	修学期間	卒・修	了・中退の別	免	取得年月	日	免許・資格等名		名	登録番号
学		• ~ •		学年	許		•				
		• ~ •		学年	資		•				
歴		• ~ •		学年	格等	+v17v+		*/.□ 4	≈ m=lea /	<i>F</i>	
		• ~ •		学年			1府県		采用試験(<u></u> 采用試験(<u></u>	年_ 年_	月実施) 月実施)
	勤務	先 等		地位	立 •	職務内	容		期		間
										~	• •
職									• •	~	• •
										~	• •
歴									• •	~	
										~	• •
										~	
										~	• •

- 備考 1 学歴記入欄には、高校卒(相当するものを含む。)以上の学歴を有する者については、当該高校以上の学歴を順を追って記入すること。
 - 2 職歴欄には、空白を生じないように順を追って記入すること。職歴中断の場合は、その期間における従事内容を「在家庭、自営、農業に従事、病気療養」等のように記入すること。
 - 3 「勤務先等」欄には、「○○商事㈱、○○市役所」等のように記入すること。
 - 4 「地位、職務内容」欄には、「会計事務、測量、自動車運転手」等のように記入すること。なお、県関係の臨時的任用職員であった場合には、「期限付臨時職員」又は「日々雇用職員」の別を、非常勤職員、会計年度任用職員であった場合にはその旨を記入すること。

(その2)

職員志 理 由						
(2)	由記載欄(次の①から③ま)特 殊 技 能 趣 味 スポーツ	では自由記載です。)				
刑罰その他	 刑罰を受けたことが 免職させられたこと (有の場合は、その内容を (履歴事項等について、 	がありますか。	又は特に希望する事項があれ	有有ない。	無 無 記入してくださV	<i>></i>)
その他誓約		べて真実であることを誓います。				印
	則として、第一次選考 ス住所地に送ります	での結果や第二次選考の結果	等を通知する場合、上記	2履歴	書の「現住所	f」欄に記載され

ただし、上記履歴書の「連絡先」欄に記載がある場合は、「連絡先」欄に記載されている住所地に送ります。

※2 上記1の通知方法で不都合がある場合、下記「希望通知先」欄に「☑」を記入願います。

(こちらから連絡がある期間は、最長で、令和7年3月下旬から令和8年3月下旬までの間です。)

期間	令和7年3~7月	8月	9月	令和7年10月~ 令和8年3月	その他
希望	□ 現住所へ	□ 現住所へ	□ 現住所へ	□ 現住所へ	
通知先	□ 連絡先へ	□ 連絡先へ	□ 連絡先へ	□ 連絡先へ	